



令和2年11月号
 矢板市学校栄養職員研究会

だんだんと寒さが増してきました。冬の訪れに備え、豊富な食材を栄養バランスよく食べて、寒さに負けない体づくりをしていきましょう。また11月24日は「和食の日」です。日本の大切な食文化を未来に伝えていきましょう。

とちぎ 和牛 を使った献立第3弾！！

とちぎ和牛を活用した献立、第3弾は栃木県産とちぎ和牛の「牛丼」です。

また、矢板市の農家の方が大切に育てた「たまねぎ・じゃがいも・にんじん・ねぎ」も提供していただけることになりました。

今回は、栃木県の特産物の「ゆば」も使用しています。お楽しみに！！

この事業には、栃木県の地産地消元気アップ牛肉給食推進事業*を活用しています。

*栃木県では、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた農畜産物の消費拡大を図るため、関係団体等と連携し「コロナに負けるな！！とちぎの地産地消元気アップ運動」を展開しています。その取組の一つとして、学校給食に県産和牛肉を提供し、そのおいしさや魅力を子供たちに伝えていきます。

11月18日の献立

麦ごはん 牛乳

セルフ牛丼

のり酢和え

ゆばとわかめのみそ汁



★今回も矢板市産の野菜を提供いただきます。生産者の方を紹介します。

●ごはん



給食のごはんは、100%矢板市産のコシヒカリ米です。おいしい地元産の米を提供しています。

●牛乳



毎日給食で飲んでいる牛乳も栃木県産です。栃木県は北海道に次ぐ生乳の生産量全国第2位です。牛乳は骨や歯をつくるもとになるカルシウムを多く含む食品です。毎日しっかり飲みましょう。

たまねぎ

山口

論さん

にんじん

鈴木

美佐枝さん

じゃがいも

内田

美智子さん

ねぎ

高久

昌邦さん



☆アンケートにご協力ください！！

今後の学校における食育活動の推進を目的として、保護者の皆様を対象にアンケートを実施することになりました。

お忙しいところ恐れ入りますが、右記リンク先よりアンケートへのご回答をお願いいたします。
 (回答締切：11/30(月))

